

平成 29 年 8 月末日

うるま市立伊波中学校

校長 宮城 みゆき

演劇同好会担当 前田 美幸

(公印省略)

寄付金御協力のお礼状

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は伊波中学校の教育活動に格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。今回は私どもの活動にご理解いただき、また過分なる御寄付等の御協力を賜りましたこと、ここに深く感謝申し上げます。

さて、この度、伊波中学校演劇同好会は 8 月 18 日の行われました全国総合文化祭神奈川県大会において、58 年前に起きた宮森小学校の米軍ジェット機墜落事件のことをテーマとし、かけがえのない命の大切さ、親が子どもを思う気持ちの深さ、何年経っても癒やされることのない心の痛みを、演技、歌、三線にのせて精一杯演じて参りました。

演劇会場は満席で、立ち見が出るほどでした。沖縄の代表としての誇りを胸に、地元石川のこと、遺族の想いを一人でも多くの人に伝えたいと精一杯演じた中学生の思いは会場中に伝わり、客席からは涙をすすする音が響いていました。終演後に行われた伊波中学校の生徒達による挨拶では、会場から大きな拍手をいただくことが出来ました。上演した伊波中学生 31 名は、全国大会の舞台を踏み、一段と成長して帰ってくる事が出来ました。これも偏にご協力頂いた皆様方のあたたかいご支援があつてのことと心より感謝致します。

本来なら、学校、演劇同好会、父母会一同ご挨拶を申し上げるべきところではございますが、略儀ながら文書をもって御礼とさせていただきます。

敬具